

クラウドの中のシステム管理

Tap In Systemsのクラウド管理サービス (Cloud Management Service : CMS) は、今日の異機種混合の仮想化されたITインフラに対するコントロールを提供します。クラウド内で稼動する CMS はクラウドと企業社屋内の両システム群を監視し、貴社アプリケーションがスムーズに稼動するように、ステータスやパフォーマンスのデータ、アラートやレポートを提供します。

完全なソリューション

Tap In クラウド管理サービス (Cloud Management Service : CMS)は、貴社のクラウドと社内インフラストラクチャを管理するための低コストのシステム管理ソリューションです。サービスは Amazon のクラウド内のイベント管理アーキテクチャの上に構築され、成長、融合、統合し、それ以上に動的な IT 環境に適合します。

主な機能を下記に示します：

- + リアルタイム監視と、クラウドおよび企業内のシステムとアプリケーションのシステム状態、使用率とパフォーマンスについてのアラート処理
- + イベント履歴やパフォーマンス計測値のレポートとグラフ化
- + 構成可能なアラート処理
- + デスクトップクライアント、ウィジェットとWebから柔軟なIT管理と運用状態表示が可能
- + ハードウェアが必要ない、最小限の構成設定での迅速な導入

使った分だけお支払い

Tap In クラウド管理サービスは、使った分だけ支払うオンデマンド・サービスで、いつでもスイッチを入れたり切ったりできます。このサービスが、“有料のAmazon Machine Image (AMI)”として提供されるため、サービスをお使いになる場合、Amazon Web Services (AWS) のユーザである必要があります。

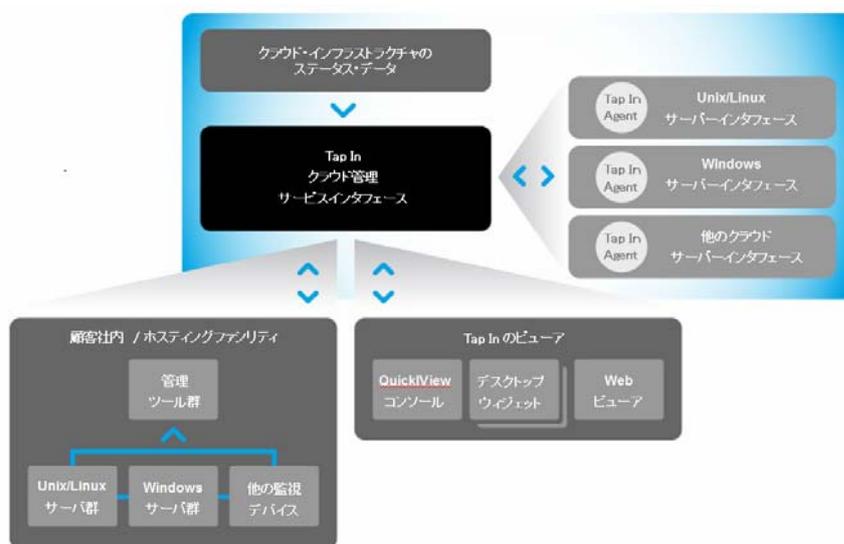
Tap In クラウド管理サービスをスタートすると、AWS についての Amazon の請求と同じ方法で各インスタンス時間毎に課金されます。

多様化したIT 環境のために

Tap In System のクラウド管理サービスは、多様化かつダイナミックなUnix/Linux、Windows やクラウドベースとローカルのホスト、そして多種混合の組み合わせ環境に適応しています。

クラウドアプリケーションの管理

Amazon や他のクラウドのインフラストラクチャベンダーは、ホスト名やインスタンスIDの変更などのダイナミックなクラウドのパラメータについて、わずかな可視性しか提供しません。監視情報を充実させ、変化するクラウド構成の健康状態のダイナミックな監視を Tap In のお客様に提供するために、Tap In 管理サーバはクラウドベンダーの API と相互動作します。



既存システム管理や監視システムを所有するお客様のために、Tap In は Nagios, Big Brother, Cacti, Windows Powershell や Microsoft Operations Manager などのポピュラーツールと統合します。

現在、Amazon Web Services との統合が利用でき、さらなるクラウドプラットフォームとの連携は、近々発表いたします。

クラウドアプリケーションに対するコントロール増強

クラウド・インフラストラクチャ・ベンダーはコスト効率が良く、スケーラブルなコンピューティングとストレージのキャパシティを提供しますが、クラウドを基盤とするシステムやアプリケーションのステータスとパフォーマンスについては限定された可視性しか提供しません。IT マネージャは、クラウドを基盤とするアプリケーションについてのコントロールがもっと必要であることに気が付いています。

管理対象テクノロジー

Tap In System のクラウド管理サービスは、多様なサーバ、ネットワークとアプリケーションのテクノロジーを監視します:

Linux/Unix システム

Tap In の Linux/Unix エージェントは Perl で記述され、Linux/Unix システムからの多様なデータを収集します。オープンソースの Nagios Plugin プロジェクトからのプラグインなど、Nagios によってサポートされたプラグインはこのエージェントから呼び出すことができます。また、ユーザは、Linux/Unix システムやアプリケーションの追加情報を集めるために、Perl スクリプトを書くことも可能です。

Windows システム

Tap In Powershell エージェントは Windows システムから情報を収集します。Powershell は Operations Manager (や Systems Center Operations Manager) と Exchange などの Microsoft アプリケーション、Active Directory、Event Logs と COM や .NET のアプリケーションオブジェクトなどともインタフェースします。それ以外には、ActiveState Perl エージェントも Microsoft システムのデータを収集できます。

ネットワーク機器

ネットワーク機器監視のため、Tap In は、MIB ベースデータをアクセスするのに Nagios の SNMP query プラグインをサポートします。

ロードバランサー

Tap In は HA Proxy などのロードバランサーの統計やアラート、パフォーマンス計測をユーザに提供します。ユーザは Tap In QuickView、Web やウィジェットビューアから Tap In のロードバランサーデータをアクセスすることができます。

Web アプリケーションとインターネットサービス

インターネットを介した監視を提供するため、ユーザはクラウド内の Tap In 管理サーバインスタンスからスクリプトを実行することができます。これにより、洗練された Web サービスやトランザクションの監視が可能になります。Tap In は、HTTP/HTTPS、DNS、SMTP/POP および Web サービスなど、一般的な Web プロトコルとサポートします。

Java アプリケーション

Java アプリケーションから、Tap In Systems の LOG4J メディエータは、選択したメッセージを Tap In 管理サーバ内のイベントに翻訳します。

イベント管理アーキテクチャ

Tap In のイベント管理アーキテクチャは、さまざまな発生源およびテクノロジーからの監視データを統合します。イベントは、Tap In 管理サーバのメモリ内の公開/申し込みバスに置かれ、高イベント処理スループットを可能にします。ステート指向の監視システムと比較して、Tap In アーキテクチャはダイナミックなクラウドアプリケーション監視のために最適化されています。

イベントエンジン、コンフィギュレーションとレポートのコンポーネントを含むサービスは、Amazon Elastic Compute Cloud (EC2) インスタンスで運用します。インターネット越しの監視サービスを行うため、スクリプトは Tap In 管理サーバ上で起動することができます。クラウドサーバ上に配備されたエージェントは、Tap In 管理サーバ上のクラウドサーバイベントを作成するため、サーバの計測基準とクラウドのメタデータを組み合わせます。企業 (社屋) 内のシステム上に配備されたエージェントは、クラウド内の Tap In 管理サーバにセキュアなチャネルを介してイベントを送ることができます。

イベントとレポートビューア

Tap In は IT マネージャのシステム管理と監視データの参照と分析のための多様なニーズに対応します:

QuickView コンソール: 発生時にリアルタイムでイベントを表示

Web ビューア: 履歴データの表示とレポートの作成

デスクトップウィジェット: 特定の関心事の個別リアルタイムデータを表示

早くて容易な配備

Tap In のクラウド導入により、お客様は、監視サービスをすばやく、容易に配備できます。エージェントが配備されると、それらはクラウドと通信を行い、イベントを参照できるようになります。お客様のビジネス要求の変化に応じて、単に監視インスタンスを追加することによってキャパシティを増加させることができます。また、お客様は、いつでもインスタンスの規模を小さくして、毎月のサービスコストを低減できます。

TAP IN SYSTEMS について

Tap In Systems はカリフォルニア州 サンフランシスコに本社があります。詳しい情報やデモのご相談は、下記宛ご連絡ください:

info@tapinsystems.com